



玖島魂

故郷ひらき
世をひらく

学校HP 大村市立玖島中学校
学校だより 第16号
R4. 10. 14発行
文責：校長 大場祥一



「命を守る行動」 自転車安全利用講習会!!

10月3日(月)、大村市安全対策課のご配慮のもとスタントマンの実演による「自転車安全利用講習会」を実施することができました。スクエアドストレート方式と言って、「現実には起こりうる交通事故やヒヤリ・ハットの事例をリアルに再現して、交通ルールを遵守することの大切さを体感させる方法」だそうです。「自転車対自動車の衝突実験」「複数の違反行為による自転車事故」「トラックによる巻き込み事故」「2人乗りの傘さし自転車事故」「飛び出しによる自転車事故」「斜め横断による自転車事故」という6つの場面設定で学習しました。自転車も車両扱いであり、事故を起こしたら警察や救急などを呼んで対応することの必要性も学びました。同様の事案も発生する可能性があります。「自分の命を守る行動」そして「他人の命を守る行動」を実践するために、「交通ルールとマナーを守ること」の重要性について、ご家庭でもお話しください。



～大村市中学校総合体育大会 駅伝競走 選手激励会～

10月6日(木)に出場選手激励会を行いました。私からは、「玖島中学校に新しい風が吹いている。さらに確かなものにするために「全力を出せるムード」「全力を尽くす姿」を大切に、「全力を尽くした結果」を手にしてほしい。このことは、学校生活も同じであって、毎日の授業や行事等に向き合う姿の中で新しい風を吹かせていこう。」と伝えました。

生徒代表激励の言葉

2-3 川内 菜生

市中総体、駅伝競走大会に出場される皆さん。皆さんはこれまで、この大会のために日々の練習に励み、努力を積み重ねてこられたと思います。時には、自分に走りきれぬだろうかと不安になることもあったかもしれませんが、駅伝は団体競技です。一緒に練習してきた仲間、学校から応援する玖島中の生徒、先生方、全員がついています！皆さんがこれまで積み重ねてこられた努力が実を結ぶことを願っています。

3年生は、この大会が最後となります。3年間の成果を出し切るとともに、思い出に残るような大会にできるよう頑張ってください。この大会ではたくさんのライバルがいると思います。ですが、そのライバルたちも大会が終われば大切な仲間です。時には刺激し合い、時にはたたえ合う、そういったメリハリをつけ、皆さんで楽しい大会を築いていってください。不安なときは、これまでの努力を思い出し、協力してきた仲間と頑張ってきた自分を信じて全力で走りきってください。生徒一同、皆さんのご健闘をお祈りしています。

陸上部

3-2 藤崎 潤慈

私たちは、10月6日の大村市中総体駅伝競走大会に向けて、夏休みから様々な部活動の人たちと切磋琢磨しながら高め合ってきました。私たちは、県大会出場を目標にして全員でタスキをつなぎます。そして、僕たち3年生が、チームの中心となって引っ張り、出場選手も補欠の選手も全力を出し切り、最後は、玖島中学校駅伝チームの目標である「応援される選手」になれるよう、チーム一丸となって走ってきます。応援よろしくお願いします。



生徒たちの見守り活動

- ・あいさつ運動:健全協・民生児童委員(毎月1回)
- ・秋の自転車マナーアップ運動:市自転車マナーアップ推進協議会

生徒の朝の登校の見守りを様々な団体の皆様からご支援いただいています。先日も足を運んでいただきました。10/7(金)は雨の中にもかかわらず、子供たちの見守りをしていただきました。心から感謝申し上げます。自然災害や交通事故、不審者等から「命を守る行動」をとることができるようにするため、今年度の目指す生徒像に「危険予知力」を掲げ、折りに触れて啓発しているところです。ご家庭でも話題にあげて、お話しください。



頑張ってます!

『起業体験学習』

体育大会でも3年生の各社長がPRした「くしマルシェ」を10/7(金)に開催しました。NHK長崎放送局諫早支局から取材があり、10/11(火)に放送されました。「長崎NEWS WEB」に紹介されています。よろしければ、生徒の活躍をご覧ください。